

## 2024年フクシマ連帯キャラバン報告書

今回、3月16日の県民集会に参加させて頂き、県民集会では福島県民が10年以上経っても国の対応に不満を抱えて日々を過ごしている事。汚染水放出についてきちんとした説明もされておらず強行した事で漁業関係者の方々が大変苦労されていると言う話しでした。県民集会の後の団結式にも参加させて頂き、そこでは、これからの原発、汚染水のリスク、の話しをして頂きました。

10年経っても県民に寄り添わない政策、避難した人達の気持ちを考えて貰いたいと改めて思いました。人の生活を豊かにする為に造ったはずなのに、今では生活を脅かしています。自分達は1日でも早く、問題解決を目指して原発反対の活動をして行こうと思いました。

全港湾八戸支部沼田 祥毅